



「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」

# フォーラム・NARA

～奈良の歴史文化資源の魅力に触れる～

第1回

## 日本の言葉を語る

普段何気なく使っている「言葉」も、歴史や真の意味を知ればもっともっと面白くなる！  
「日本人でよかった」と思える日本語の魅力に迫ります。

平成30年9月29日(土) 13:00～15:20 (12:30開場)  
奈良春日野国際フォーラム 麓～I・RA・KA～ 能楽ホール

先着500名 参加無料

基調講演

『言葉ができること』

日本の言語学の第一人者である、金田一 秀穂氏が言葉の意味や魅力を語る。

朗読

『伯母峰の一本だたら』

トークセッション

『言葉にこだわり、意味を探る』

奈良の民話や昔話に出てくる言葉、地名を表す言葉などを  
ひも解き、意味を探りながら奈良の魅力を探る。

金田一 秀穂 ・ 池田 淳 (吉野町教育委員会事務局主幹兼吉野歴史資料館館長)



国語の神様でおなじみ、言語学者  
きん だいち ひでほ

金田一 秀穂さん

第2回

## 日本(奈良)を取りまく現状を知る

世界の中の日本、日本の歴史の中の奈良、普段とは違う観点から現状を見つめ直すことで、  
明るい未来につながるヒントを探ります。

平成30年10月27日(土) 13:00～16:00 (12:30開場)

総本山長谷寺 本坊大講堂・本堂

先着150名 参加無料 (別途要拝観料 500円)

基調講演

『おもてなしからオトモダチへ』

国際ジャーナリスト、ミュージシャン、コメンテーターと多岐な分野で活躍の  
モーリー・ロバートソン氏が日本の現状と今後の展望を語る。

トークセッション

『奈良再発見 ～歴史・文化は“ひと”がつくる～』

奈良の現状と魅力を探りながら、未来への発信を考える。

モーリー・ロバートソン・佐野 純子 (奈良インターカルチャー代表)



声 明

総本山長谷寺僧侶による声明



国際ジャーナリスト、ミュージシャン

モーリー・ロバートソンさん

# フォーラム・NARA

## お申し込み方法

### 申込期間

第1回

日本の言葉を語る

平成30年8月1日(水)～8月31日(金)

第2回

日本(奈良)を取りまく現状を知る

平成30年8月15日(水)～9月21日(金)

### 申込方法

#### はがき・電子メールの場合

希望回(第1回もしくは第2回)、代表者の氏名、住所、電話番号、参加人数(1回につき代表者含む2名まで)、障害の有無及び特に配慮を要する事項(全てのご要望にお応えできない場合もございます。)をご記入の上、下記申込先へ郵送もしくは電子メールにてお申し込みください。

#### FAXの場合

下記申込欄の希望回(第1回もしくは第2回)、代表者の氏名、住所、電話番号、参加人数(1回につき代表者含む2名まで)、障害の有無及び特に配慮を要する事項(全てのご要望にお応えできない場合もございます。)をご記入の上、FAX送信にてお申し込みください。

### 申込先

#### 平成30年度「フォーラム・NARA」事務局

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町 5-3-33 新奈良ビル

FAX 0742-35-5190 E-mail forum@womanlife.co.jp

### お問い合わせ

TEL 0742-35-5115 平日 10時～17時(土日祝日は除く)

### 先着順・発送

#### 先着順に入場証の発送をさせていただきます。

(既に定員に達した場合は、入場証及び落選通知は発送いたしませんのでご了承ください)

定員に達し次第、奈良県大芸祭・障芸祭ホームページでお知らせいたします。 URL: <https://nara-arts.com>

### 会場案内

**奈良春日野国際フォーラム 麓~I・RA・KA~**

第1回

会場住所 奈良市春日野町101  
 アクセス 「市内循環(外回り)」バス「東大寺大仏殿・春日大社前」下車、徒歩3分

**総本山長谷寺 本坊大講堂・本堂**

第2回

会場住所 桜井市初瀬731-1  
 アクセス 近鉄大阪線長谷寺駅下車、徒歩15分

※公共交通機関のご利用をお願いいたします。

## フォーラム・NARA 参加申込書

希望回	<input type="checkbox"/> 第1回 平成30年 9月29日(土) 日本の言葉を語る <input type="checkbox"/> 第2回 平成30年10月27日(土) 日本(奈良)を取りまく現状を知る		
ふりがな	〒		
代表者氏名	住所		
同伴者	1名・なし (1申し込みにつき代表者含む2名まで)	電話	
障害の有無 / 有(名)・無		特に配慮を要する事項(あてはまるものに○をつけてください。)*全てのご要望にお応えできない場合もございます 点字資料・手話通訳・要約筆記・車いすで来場 その他( )	

送信先FAX番号 **0742-35-5190**

FAXで送信する際は、このまま切らずに送信してください。